

## 再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：深澤 淳志

<b>事業名</b> 一般国道18号 <small>たかさぎあんなかくふく</small> 高崎安中拡幅	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 関東地方整備局	
<b>起終点</b> 自： <small>くんまげんたかさぎしかみとよおがまち</small> 群馬県高崎市上豊岡町 至： <small>くんまげんあんなかしあんながよんちようめ</small> 群馬県安中市安中四丁目	<b>延長</b>		6.0 km
<b>事業概要</b> 一般国道18号は、高崎市から安中市・上田市・長野市等の主要都市を通過し上越市に至る総延長約220kmの主要な幹線道路である。高崎安中拡幅は一般国道18号の一部を構成し、交通混雑の解消や交通安全の確保を目的として計画された延長6.0kmのバイパス及び現道拡幅事業である。			
S58年度事業化	S59年度都市計画決定	S60年度用地着手	H元年度工事着手
<b>全体事業費</b> 約400億円		<b>事業進捗率</b> 80%	<b>供用済延長</b> 4.6 km
<b>計画交通量</b> 33,500～49,800台/日			
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> (事業全体) 1.2 (残事業) 8.3	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 21/594億円 (事業費：19/581億円 維持管理費：2.0/13億円)	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 172/710億円 (走行時間短縮便益：151/637億円 走行費用減少便益：21/73億円 交通事故減少便益：0.05/0.38億円)
<b>感度分析の結果</b> 事業全体・残事業について感度分析を実施 【事業全体】 交通量：B/C=1.1～1.3（交通量±10%） 事業費：B/C=1.1～1.3（事業費±10%） 事業期間：B/C=0.8～1.9（事業期間±20%） 【残事業】 交通量：B/C=7.5～9.1（交通量±10%） 事業費：B/C=7.6～9.1（事業費±10%） 事業期間：B/C=7.0～10.0（事業期間±20%）			
<b>事業の効果等</b> ・円滑なモビリティの確保（渋滞緩和により移動時間が短縮） ・安全で安心できる暮らしの確保（第三次医療施設へのアクセス向上が期待される）（他4項目に該当）			
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 都市基盤強化を目的に計画されている安中市総合計画（安中市）で広域幹線道路の整備に位置づけられており、整備推進を求められている。			
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 高崎安中拡幅事業区間周辺には、多くの商工業施設の立地が促進され、部分供用時においても依然として混雑が見受けられる状況。			
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 順次準備を進めており、現在までに現道拡幅部2.2kmの4車線化及びバイパス部2.4kmが完成4車線で供用している。全体延長6kmの用地取得率は99%。			
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 残事業1.4kmについては、周辺の開発状況や周辺道路の状況、交通量の状況等を鑑みながら順次整備を進める。			
<b>施設の構造や工法の変更等</b>			
<b>対応方針</b> 事業継続			
<b>対応方針決定の理由</b> 事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。			
<b>事業概要図</b>			
<p style="text-align: center;">高崎安中拡幅 L=6,000 m</p>			

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。